

令和5年度第1回富山市交通空白輸送地域公共交通会議 議事録

1. 日時 令和5年5月18日（木）15:30～16:45

2. 場所 富山市役所 議会棟8階 第4委員会室

3. 出席状況

【出席者】

団体名等	職名	氏名	備考
富山大学都市デザイン学部都市・交通デザイン学科	准教授	猪井 博登	
富山市自治振興連絡協議会	副会長	山田 憲彰	
富山地方鉄道株式会社自動車部運行管理課	課長	大野木 貴吉	代理出席
富山県交通運輸産業労働組合協議会	副議長	金山 剛	
富山県タクシー協会	専務理事	清澤 新一	
全国自動車交通労働組合富山地方連合会	執行委員長	石橋 剛	欠席
国土交通省北陸信越運輸局富山運輸支局	首席運輸企画 専門官	廣井 和幸	
富山県警察本部交通部交通規制課	課長	大島 和久	代理出席
富山県交通政策局交通戦略企画課	課長	有田 翔伍	代理出席
富山県富山土木センター	次長	竹島 靖	
富山市活力都市創造部	部長	深山 隆	

【事務局】

- ・ 富山市活力都市創造部交通政策課
 - 課長 高田 興真
 - 主幹 江上 晴久
 - 主査 杉本 祐樹
 - 主任 森永 真奈美
 - 主事 大森 陸
 - 専門官 新井 卓

4. 議事

・ 議決事項

議案第1号（法4条に係る事業計画の変更）

呉羽コミュニティバスにおける「古洞の森」停留所の廃止について

議案第2号（法4条に係る路線の新設）

上条コミュニティバスの社会実験について

議案第3号（法4条に係る路線の新設）

グリーンスローモビリティの本格運行について

議案第4号（法21条による実証運行）

A I オンデマンド交通システムの社会実験について

議案第5号（法79条の更新）

自家用有償旅客運送登録の更新について

・報告事項

報告第1号（法4条に係る事業計画の変更）

堀川南地域本郷町循環線の停留所名称の変更について

資料

- ・会議次第
- ・委員名簿
- ・配席表
- ・会議資料
- ・富山市交通空白輸送地域公共交通会議設置要綱

議案第1号（法4条に係る事業計画の変更）

呉羽コミュニティバスにおける「古洞の森」停留所の廃止について

【資料説明】 有限会社まちづくり公社呉羽

【意見・質問要旨】

（廣井委員）

「古洞の森」停留所廃止に伴い、コミュニティバス自体が通らなくなるのか。

（有限会社まちづくり公社呉羽）

「古洞の森」停留所を通らず、そのまま次の停留所へ向かう予定。

（廣井委員）

であれば、路線の廃止も今回の協議に内容に含めてもらいたい。

（猪井会長）

周知はしているか。

（有限会社まちづくり公社呉羽）

4月の後半に、現在の「古洞の森」停留所とバス車内に掲示し周知している。

（猪井会長）

廣井委員に確認です。停留所の廃止は報告事項でよろしいか。

（廣井委員）

基本的に停留所を動かす際は届け出が必要。運輸支局へ事前に連絡してほしい。

【議決】 原案のとおり承認

議案第2号（法4条に係る路線の新設）

上条コミュニティバスの社会実験について

【資料説明】 上条コミュニティバス運行協議会

【意見・質問要旨】

（清澤委員）

事前確認の支障なしに抵抗がある。この地域の交通を守ってきたタクシー事業者がいる。このような計画について、地元のタクシー事業者に何の話もなかった。出来レースのように進められている。経営的なバランスが崩れてしまう。進め方としてもう少し丁寧にしてほしいかった。

（猪井会長）

4条の申請なので空白会議での承認が必要です。以前から地域の方々から、地域の足がなく不便という声は出てきていたのか。

（上条コミュニティバス運行協議会）

令和元年から検討していた。高齢者は免許返納しなければならず、地域の足がない。アンケートをとった結果、コミュニティバスが必要という声が多数あった。

（猪井会長）

対象は一般の方、料金は200円。地鉄とは路線はほぼ重複しないが、タクシー事業者とは対象地域が重複する。道路運送法において、地域公共交通会議で認めないと言えるのは、必要性がない、申請が適切ではない、対象地域が適切ではない、運賃が適切ではない場合。

上条コミュニティバス運行協議会には、みなさんからいただいたご意見を、今後の継続的な運行に活かしてほしい。コミュニティバスが運行できない深夜帯は、タクシー事業者の方にがんばっていただかないと地域の交通は成り立たない。

今後はタクシー事業者とコミュニケーションをとっていただき、良好な関係を築いていただきたい。タクシー事業者にご協力いただかないといけない場合もある。

（上条コミュニティバス運行協議会）

丁寧な説明に努めたい。

（金山委員）

電車やバス、タクシーも公共交通。大量運送が求められるところには、バスは必要な手段です。空白地域の特性上、タクシーのような小回りが利くものも重要。今回の計画で地域に密着したタクシー事業者が職を失う可能性がある。タクシー事業者とのコミュニケーション

は計画の入口から大切だった。

また、全国的に職業運転者が足りていない。大型2種免許をとった方の人数は、昨年富山で一桁。若い人が職業運転者を選ばない。運行事業者の労働環境は非常に悪い状況にある。

(猪井会長)

運転者の賃金水準が低く、運転する事業者の方がいなくなるのではないかと懸念している。

(金山委員)

通学時無料とのことだが無料で走らせられるバスなどない。運行事業者の労働環境をわかってほしい。空白地域をなくしていく意見には賛成だが課題がある。

(猪井会長)

運行を一度始めるとやめられない。社会実験だが、次はどうするのか、見直しをどうするのか、考えおいてほしい。無料でよろしいでしょうか。

(金山委員)

変更を求めているわけではない。

(上条コミュニティバス運行協議会)

同じ水橋地域で運行している水橋ふれあいコミュニティバスは、通学時は無料としており、同様の運行をイメージしている。乗客を増やすためではない。

(大野木委員代理)

通学の方をどうやって見分けるか。

(上条コミュニティバス運行協議会)

時間帯で見分ける。

(有田委員代理)

8月から社会実験開始し、1月から評価・検証、3月に実験終了を予定されているが、運行しながら評価するのか。評価・検証が非常に大事である。もし令和6年から本格運行される場合、県や市は運行の支援も行っているため、早めに情報提供してほしい。

(廣井委員)

附属資料の停留所に、交差点や横断歩道に近い危険なバス停がないかも一度確認してほしい。危なくない形で運行してほしい。

【議決】 原案のとおり承認

議案第3号（法4条に係る路線の新設）

グリーンスローモビリティの本格運行について

【資料説明】 事務局

【意見・質問要旨】

（大島委員代理）

社会実験と本格運行に変更はあるか。

（富山市）

一部ルートに変更がある。ブルーバール広場の工事が終わったので、令和5年度からブルーバール広場内を運行予定。

（大島委員代理）

車両の改修とはなにか。

（富山市）

料金箱やバッテリーを購入する。

（猪井会長）

運輸局への申請までに、公安協議を整えること。

【議決】 原案のとおり承認

議案第4号（法21条による実証運行）

AIオンデマンド交通システムの社会実験について

【資料説明】 事務局

【意見・質問要旨】

（大島委員代理）

附属資料の8番の写真について、バス停の位置が車道にあるが、そばに歩道があるので、歩道に設置するよう南警察署が指示した。

(富山市)

写真ではわかりづらいが、南警察署の指示通り歩道側にバス停を設置する予定である。

【議決】 原案のとおり承認

**議案第5号（法79条の更新）
自家用有償旅客運送登録の更新について**

【資料説明】 事務局

【意見・質問要旨】

(竹島委員)

資料の確認。八尾バス管理センターの車両数は15台と記載されているが14台か。

(富山市)

14台です。

【議決】 原案のとおり承認

**報告第1号（法4条に係る事業計画の変更）
堀川南地域本郷町循環線の停留所名称の変更について**

【資料説明】 事務局

【意見・質問要旨】

(以上)